**群馬県学童保育連絡協議会への加盟のお願い**

２０２１年

日頃より、学童保育の拡充・発展にご尽力いただき誠にありがとうございます。また、この間の「新型コロナウイルス感染症」の拡大防止対策では、かつて経験したことのない連続で大変なご苦労をされていること思います。限られた環境の中で、指導員の皆さんが緊張と感染リスクにさらされながらも、子どもたちにできるだけ「日常の安心な時間」を提供できるようにと努めつつ、保護者と指導員で共に、子どもを守るための絶え間ない努力を続けていることに感謝申し上げます。

　群馬県学童保育連絡協議会でも、「各自治体へ条例改正の実態調査」や、群馬県に対して２０２０年３月『「新型コロナウイルス感染症」による「学校一斉休校」を受けて学童保育開所にあたっての緊急申し入れ』、２０２０年５月『「新型コロナウイルス感染症」防止のための学校臨時休業に関連しての学童保育の対応についての緊急申入書』２０２０年１１月に行なった県担当課との懇談会で『「新型コロナウイルス感染症」学童保育にかかわる要請事項』を提出し、その中で今回の「新型コロナウイルス感染症」に対する国の学童保育への施策について市町村担当者への丁寧な説明、学校と学童保育が密に連携ができるよう強くお願いしてきました。

　国や自治体が徐々に施策の拡充を図ってきた側面はあるものの、自治体や現場によって実施状況はさまざまなのが現状です。「省令」の「従うべき基準」の参酌化や学童保育の大規模化、条件整備の遅れ、指導員の厳しい労働環境、学童保育に対する行政や周囲の理解の不十分さ、公的保障が不足していることなど、子どもが安全に充実した生活を送るうえでの困難や課題は未だ多く存在しています。

新型コロナ問題等を改善していくには、今後も保護者と指導員をはじめとする学童保育関係者が、保護者会や学童保育連絡協議会を通じて、交流・学習・研究・行政への働きかけなどを行っていくことが重要です。

そのためにも、連絡協議会の加盟クラブを増やし組織強化していくことが必要です。

『群馬県学童保育連絡協議会（県連協）』ってなぁに？

『群馬学童保育絡議会』＝『県連協』

各地域の情報交換や学童保育の発展のために県内の保護者と指導員が集まり、

１９８８年に結成され活動している、学童保育の専門団体です。

群馬県の予算や施策の改善させるための要望をまとめ、群馬県に対して働きかけをしています。また、全国各地の連絡協議会と共に全国学童保育連絡協議会を構成し、国への働きかけを進める役割を担っています。

現在は、新型コロナの影響でオンライン〔ZOOM〕での活動を中心に取り組んでいます。

**『　群馬県学童保育連絡協議会　』の主な活動**

・群馬県の学童保育担当課との懇談会（要請活動）

・県内の学童クラブへの実態調査アンケート

・県子ども子育て会議への代表派遣

・代表者会議の開催（学童保育の最新動向や情報交換など）

・「研究集会」「子育て支援講演会」「学童保育の連続講座」の開催

・全国学童保育連絡協議会からの情報提供、会議への参加（全国学童保育連絡協議会と共に、国に対しても改善を求めています。）

・『月刊「日本の学童ほいく」』(学童ほいく誌)の普及拡大

※『学童ほいく誌』の収入が、連絡協議会の運動・活動を支えています。学童保育施策を拡充しさらに良くしていくには『学童ほいく誌』の普及拡大もとても大事になります！

**※すべての学童クラブが『群馬県学童保育連絡協議会』に加盟して、より良い学童保育となるために一緒に活動しましょう！**

**「日本の学童ほいく」誌の定期購読・注文数増を、ぜひともお願いします！**

連絡・問合せ：　【　**群馬県学童保育連絡協議会**　】（担当；新津）

〒370-0884群馬県高崎市八幡町179-1　第2八幡学童クラブ内

Tel・FAX：027（321）4532　　mail :gunma.kenrenkyo@gmail.com